

議会活動

—3常任委員会の委員会活動—



建設産業常任委員会による掛保久区からの陳情についての調査（掛保久公民館）



文教厚生常任委員会による児童福祉に関する事務調査等のもよう



総務財政常任委員会による視察調査『最終処分場 美らグリーン南城』（八重瀬町内）

正副議長・正副委員長実務研修会

8月7日、自治会館で、県町村議会議長会主催による「常任委員長・副委員長研修会」が開催され、県内町村議会から約300人が参加しました。本町議会からは議長、副議長と3常任委員会の正副委員長等13人が参加しました。

研修では、「児童虐待防止対策について」、児童虐待の実態や国県行政の取り組み及び沖縄県の児童虐待の現状について、また、「国際情勢の変化と日本経済の行方」等について学びました。

【3常任委員会の活動内容】

総務財政常任委員会は、7月23日・24日の2日間にわたり、厳しい本町行財政の現状把握と課題解決を考えるため、担当課長のヒアリングや一般廃棄物最終処分事業にかかる負担等について、南部広域行政組合の視察調査等を実施しました。

建設産業常任委員会は、6月定例会中に、掛保久区と小波津区からそれぞれあがった陳情要請について、現地視察や住民との意見交換などを行いました。

文教厚生常任委員会は、5月21日午後、児童福祉に関する事務調査等について、町社会福祉協議会の職員から事情聴取等を行いました。

また、6月定例会中には、町内の社会福祉法人の9保育園からの陳情について、意見聴取等を行いました。

題字制作者

議会だより
第81号



【ひとこと】

「議会だよりの題字を書いてみない？」と言われ、「できるかな？」と思ったけれど、書いてみると上手にできていたので、よかったです。

議長の職に就き1年

これまで公私を問わず、多くの町民や町外の方々にお会いする機会があり、様々なご提言を頂いたことを心より感謝いたします。

お蔭をもちまして、町の発展に対する期待とまちの魅力がまだまだ秘められていることを強く感じることができました。

引き続き、私たち議会は町民の声を聴き入れ、「議会の見える化」、「町民との情報の共有化」、「議会活動の活発化」を肝とし、議員一体となって町民のより良いくらしを求め邁進して参ります。



おおしろよしひろ
大城 好弘 議長

6月議会の傍聴者

延べ人数

21人

議会だよりに対するご意見、ご要望はこちらへ

西原町議会事務局
TEL:098-945-5122

(上里善清)

学校の夏休みとなり、公園などで様々な遊びを元気に楽しんでいる子供たちを見ると微笑ましくなります。しかし、沖縄より北の位置にある本土の気温が40度を超えるのを目の当たりにすると、地球温暖化が進んでいる事を痛感します。私も、外出するときは熱中症にならないよう、こまめな水分補給を心掛けています。人類の限のない欲望による経済活動により変化した地球環境、未来の子供たちが心配なく遊べる環境を紡ぐ事を考える、私たちは今一度立ち止まって対策を講じる責任があります。忽れば自然の大きな災害に見舞われ、人類存亡の危機にならないか心配です。

世界の動向では、環境問題を軽視し、自国経済第一の保護主義が台頭、それに加え、トランプ米大統領による核軍縮条約破棄、限定的な小型核兵器を使用するとの報道を見ると寒気がしてなりません。自分だけ良ければ他人はどつても良いと考えるのは危険で、いずれ自分に降りかかってくることを認識すべきではないでしょうか。世界の指導者達よ、核戦争で勝者も敗者もない世界より、未来の子供たちに良い地球を残しましょう。

つぶやき